

～九重ふるさと自然学校よりお知らせ～

「茅葺き事務所のお披露目見学会」を開催します!

完成予想図



自然学校では地域の皆さまとともに守り、育み続けてきた草原を「未来にも受け継いでいきたい」という想いのシンボルとして、事務所を茅葺き家屋へと建て替える工事を2月より進めてまいりました。

いよいよ完成を迎えるということで、地域の皆さま向けのお披露目・見学会を実施いたします! 事前申し込みは不要です。開催時間中は自由に入出り、ご見学いただけますのでお気軽にお越しください。

【日時】令和8年8月30日(日) 13:00～16:00

※午前中は臨時休園といたします。

【場所】九重ふるさと自然学校 事務所 (九重町大字田野 1726-408)

この日だけの茅葺き屋根の裏側見学
や記念品プレゼントのほか、地元で受け継がれている「田野岩戸神楽(13:30～14:30)」の披露もあります。
また昆虫や魚などの生きもの展示やポン菓子づくりなどのお楽しみ企画も!
皆さまのご来場をスタッフ一同、心よりお待ちしております。



2026年7月6日現在

お問合せは九重ふるさと自然学校まで (TEL:0973-73-0001)

ふるさとの
文化財探訪

谷地坊主を九重町のマスコットに！

文化財調査員 佐藤 頼久

谷地坊主とは、北海道の釧路湿原など寒冷地の湿地帯で見られるスゲ属の植物が数十年間かけて成長した株の塊です。冬の土壤凍結と雪解けによる隆起浸食が繰り返されることで、とっくりを逆さにしたような「坊主頭」のような独特の形に育ちます。そのユーモラスな見た目からアイヌの伝統や民話にも登場しており、北海道の湿地帯における春の風物詩として親しまれています。

△形成▽

通常枯れて倒れたスゲは微生物によって分解されますが低温過湿の湿原では分解されることがなく枯れたスゲが残ります。冬季に凍結することで持ち上げられた株の周りの土は、春の雪解け水で浸食され、株のみが盛り上がった状態となります。そして、この株から再び新しい葉や茎が生育されます。これを繰り返すことで1m近くの高さまで盛り上がったものが、形成されます。

新世代数千万年前頃にあった万年山系の噴火により、流紋岩や輝石安山岩などの火山岩が九重町全域に広がり、水が地下に浸透しにくく、沼や湖が形成されやすくなりました。例えば、鹿児島や熊本では、シラス台地のため水が地下に浸透しやすく、特に熊本では地下水が豊富です。一方、飯田は、地表に水がたまりやすく、標高が高い低温多湿の土地なので、谷地坊主にとって絶好の繁殖地となっているわけです。その結果、九重町は洪水になりやすく、大水害の危険地帯でもあります。



一九五七年に釧路湿原の谷地坊主は釧路市の天然記念物となり、二〇一八年には山梨市の乙女高原の谷地坊主が市の天然記念物に指定されました。従って、飯田地区湯沢の谷地坊主も町の天然記念物指定に向けて機運を高めていきたいと希望しています。しかしながら現状では、猪や鹿などの獣害や雑草等に覆われて絶滅の危機に瀕しています。皆様のご理解と関心をぜひにお願いいたします。

幸せになろうね

人権

心の扉

No.359

～7月16日、「2026なるほど“ザ”人権講座」
の第2回講座を開催しました～

「今も残る部落差別」をテーマに、部落解放同盟大分県連合会九重支部 支部長松山マツ子さんをお迎えしました。松山さんは、自身の体験を交えながら、現在もお部落差別が残る現実や、差別と向き合いながら生活している当事者の思いについてお話いただきました。

また、「子どもに伝えるべきか迷っていたが、自分自身が学びを深める中で、正しい知識を子どもに伝えることの大切さを感じるようになった」と語りました。

受講生からは、「現在も部落差別が続いている現実を知った」「生まれた場所によって差別を受けることは、とてもつら

いことだと感じた」「正しく学ぶことで相手に伝えることはできるが、それには大きな勇気が必要だと思った」などの感想が寄せられました。

「立場宣言」や「子どもを起こす」といった言葉を通して、差別をなくすには正しい知識を一部の人のみだけでなく、みんなで学んでいくことが大切だと学びました。一方で、子どもや孫の世代まで地区出身であることを伝えなければならない現状が続いていることから、差別が今なお解決されていない社会の課題について、改めて考える機会となりました。

グループ討議にて参加者からは、「歴史を学び、正しく理解することが大切だと感じた」「自分では気付かなかったことも、他の人の意見を聞くことで新たな視点を得ることができた」といった声が聞かれ、対話を通して学びを深める時間となりました。

今回の講座では、「子どもたちは学校でこんな風に学んでいます」をテーマに、学校で行われている人権学習や歴史学習について理解を深めていきます。

～次回講座は8月20日(木)です～

社会教育課

9月1日は“**防災の日**”。防災グッズ・非常食・家具の固定など物理的な備えもそうですが、過去の災害の経験を学ぶ・最新の情報を知っておくといった「知の備え」も不可欠な防災のひとつです。九重町図書館でも、防災について意識を高め、興味を持って学べる本をミニコーナーに展示しています。

今回は、東京都千代田区にある防災専門図書館（災害・防災・減災等に関する資料を所蔵する専門図書館）の職員さんが考案した「防災いろはかるた」の一部を解説とともに紹介したいと思います。防災に親しみながら学べるようにと、ことわざをもじって作られたものです。頭の片隅に残り、いざという時の「知の備え」となれば幸いです。



準備をしなければ、と考えるよりも、行動を！
(論より証拠)



倒れないように、もし倒れても被害のない位置に。
(目の上のたんこぶ)



助けを呼ぶ時、叫んでは体力を消耗します。笛を常備しましょう。
(目は口ほどにものを言う)



11月5日は津波防災の日。
「津波！？高いところへ！」
(負けるが勝ち)



避難所で十分な食料はすぐに支給されません。先ずは自分で準備
(将を射んと欲すれば先ず馬を射よ)



1人、3Lの水×3日分は備蓄しましょう。できれば1週間分を！
(九死に一生を得る)



大きめのポリ袋は、いざという時のカッパや防寒着の代わりに使えます。
(災い転じて福となす)



ツナ缶（オイル入り）はろうそくにもなるオススメの災害備蓄食。
(つめに火をともし)



阪神・淡路大震災では、ご近所さんが多くの命を救いました。
(遠くの親戚より近くの他人)

お知らせ

●「おはなし会」毎月第2土曜 (10時30分～11時)



8月の担当グループは「チームそらまめくん」のみなさんでした。
絵本・紙芝居・手遊びなどで大盛り上がりでした～(^▽^)/
9月は「スター」のみなさん(9/12 予定)です。



▲7月のおはなし会で読んだ本



▲7月の様子(担当ぶちトマト)

新刊・新着図書案内

●児童図書・コミック

ナイチンゲールの風が吹く
Mr.ベイベーマン
あなたのせいかいほどんなあじ
おもちのかいすいよく
めざせ恐竜博士！
54字の物語Q
54字の物語 呪 意味がわかるとゾクゾクする短編小説
大噴火のサバイバル
発明・特許のひみつ
なきむしなきこちゃん

田中ひかる
のぶみ
モリノヒロコ
荻田澄子
田中康平
氏田雄介
氏田雄介
洪在徹
橘悠紀
ザ・キャビンカンパニー
その他多数

被告人、AI
湾
雀ちよつちよ
最後の晚餐
生きとるわ
年とる力
プラハの古本屋
書庫に水鳥がいなかった日のこと 漢詩の手帖
今さら聞けない教養の超基本
読書を仕事につなげる技術
いつも機嫌よくいられる本
自然の法則
ニッポンの移民
3歳までに芽が出る、その子だけの個性
名医が教える肝臓と腎臓を自分で強くする本
熱・水分・感情滞りを「流すだけ」で病気は消えていく
基本調味料でつくるおいしい常備菜
照明と家具からはじめる北欧インテリア
地域でいちばんピカピカのホテルのすごい仕組み
るるぶ'27 金沢能登加賀温泉郷/大阪/東京/熊本阿蘇天草/京都/四国

中山七里
宮本輝
村木嵐
江國香織ほか(アンソロジー)
又吉直樹
阿川佐和子
野栄一
小津夜景
上田紀行
山口周
岡崎かつひろ
Kengo
是川夕
福井涉
栗原毅
榎木楠紀
角田真秀
行正り香
宝田圭一
その他多数

●一般図書

日雇い浪人生活録①～⑤(文庫)
架空通貨(文庫)
婚活食堂⑤(文庫)
起点(文庫)
四畳半神話大系(文庫)
森がわたしを呼んでいる(文庫)
ととはり屋敷(文庫)
天下取(文庫)

上田秀人
池井戸潤
山口恵以子
塩田武士
森見登美彦
赤川次郎
澤村伊智
村木嵐

■相談時間

完全予約制の先着順
(1日5組1枠50分)
午前10時～正午、
午後1時～午後4時

■ところ

九重町役場1階101会議室

■内容

事業継承の進め方、従業員や第三者への引継ぎ(M&A)等

■申込み方法

- ①申込フォームまたは九重町のホームページから予約
- ②下記お問い合わせ電話番号から予約



▲申込フォーム



▲九重町のHP

■予約・お問い合わせ

九重町役場 観光・地域振興課
(☎0973-76-3150)

試験・講習会

受講料無料! 11月受講生募集
(ハロートレーニング)

■募集コース

CADものづくりエンジニア科、
建築CAD・リフォーム技術科、
ビル管理技術科、
電気設備技術科(ビジネススキル
講習・企業実習付き)、
ものづくり溶接科(ビジネススキル
講習付き)

■募集期間

8月25日(火)～9月30日(木)まで

■訓練期間

11月5日(木)～令和9年4月27日(火)
※電気設備技術科、ものづくり溶接
科は令和9年5月31日(月)修了

■その他

見学会 9月1日(火)、15日(火)
説明会 9月8日(火)、29日(火)

■申込・お問い合わせ

ポリテクセンター大分
(☎097-529-8615)

九重町役場3階302会議室

■内容

相続、遺言、農地転用、許認可申
請、技能実習等外国人雇用等

■お問い合わせ

大分県行政書士会日田支部
(☎090-8289-4664)

人権なんでも相談所

法務大臣から委嘱された人権擁護
委員が、さまざまな人権に関するご
相談に応じています。相談は無料で
秘密は固く守られます。

■とき

9月15日(火)
午前10時～午後3時

■ところ

九重町役場3階302会議室

■内容

差別を受けた、プライバシー侵害
を受けた、インターネット上で誹
謗中傷された等

■お問い合わせ

九重町隣保館
(☎0973-76-2468)

法務局開催人権なんでも相談所

さまざまな人権に関するご相談に応
じています。相談は無料で秘密は固
く守られます。

■とき

毎週木曜日
午前9時～午後4時

■ところ

大分地方法務局日田支局
(日田市田島2丁目11-46)

■お問い合わせ

大分地方法務局日田支局
(☎0973-22-2719)

大分県事業継承・引継ぎ
支援センター出張相談会

大分県事業継承・引継ぎ支援セン
ターの専門家が、中立・公正な立場
でアドバイスします。相談は無料で
秘密は固く守られます。

■とき

9月16日(水)、
令和9年1月20日(木)

各種相談(相談無料)

大分県交通事故相談

【電話・面接相談】

■とき

月曜日～金曜日(祝日、振替休日、
年末年始の休日を除く)
午前8時30分～正午、
午後1時～午後5時

■ところ

大分県庁 別館5階

■お問い合わせ

交通事故相談所
(県生活環境部生活環境企画課内)
(☎097-506-2166)

【巡回相談(予約制)】

■とき

9月8日(火)
午前10時30分～午後3時

■ところ

大分県西部振興局(日田市)

■お問い合わせ

大分県西部振興局
(☎0973-23-2200)

遺言等無料公証相談

■とき

平日の午前9時～正午、
午後1時～午後5時

■ところ

日田公証役場(日田市)

■内容

- ①遺言のほか、高齢者等の財産
管理や認知症の備え、土地・建
物の賃貸借・売買、金銭貸借、
離婚給付、尊厳死宣言などの
公正証書の作成に関する相談
- ②会社の定款や契約書類の認証
等に関する相談

■その他

電話で事前受付が必要です。

■お問い合わせ

日田公証役場
(☎0973-24-6751)

行政書士会日田支部無料相談会

■とき

9月3日(木) 午後1時～午後3時

■ところ

社会生活基本調査へのご協力をお願いします

総務省統計局では、国民生活の実態を明らかにすることを目的として、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。対象となる1地区、約12世帯を調査員が訪問しますので、調査へのご協力をお願いします。

なお、「社会生活基本調査」をよそおった不審な訪問者や不審な電話・電子メールなどにご注意ください。また、金銭を要求したりすることは絶対にありません。調査員は必ず「調査員証」を身に着けているほか、調査名が入った『下敷き』及び『手提げ袋』を携帯しておりますのでご確認ください。

■お問い合わせ

大分県企画振興部統計調査課
(☎097-506-2479)

食品衛生夏期巡回指導 / ストップザ食中毒観光地講座

7月15日、玖珠郡食品衛生協会（永楽昭八郎会長）食品衛生指導員と県西部保健所は、筋湯・湯坪地区の宿泊施設12店舗へ夏期巡回指導を行いました。

効果的に食中毒の発生を未然に防止することを目的に、調理器具等への細菌の汚染状況を把握できるATP拭き取り検査を実施しました。

また、同地区の食品関係営業者を対象にストップザ食中毒観光地講座を開講し、正しく洗えていない部分が白く光る手洗いチェッカーを用いて洗い残しを認識することで、衛生的な手洗い・営業者自らの食品衛生意識の向上を呼びかけました。



（主治医の承諾が必要です）

■と き

週3日（月・木・金）※祝日を除く
午前9時30分～午後3時30分

■ところ

大分県こころとからだの相談支援センター
（大分市大字玉沢908番地）

■利用料

自己負担額は1回800円前後
（自立支援医療利用の場合）

■申込・お問い合わせ

大分県こころとからだの相談支援センター
（☎097-541-6290）
*見学を随時受け付けています。

大分県立日田高等技術専門学校 令和8年度オープンキャンパス

■と き

9月6日(日) ※予約不要

■参加料

無料

■当日スケジュール

午前10時10分から受付
各課(オフィスビジネス科、ガーデンエクステリア科)において訓練状況の説明及び訓練体験を実施します。併せて校内の見学も行います。

■お問い合わせ

大分県立日田高等技術専門学校
（日田市朝日ヶ丘576-10）
（☎0973-22-0789）

大分県奨学会高等学校等 予約奨学生募集

令和9年4月に高等学校及び高等専門学校・専修学校高等課程へ進学することを希望している方を対象に予約奨学生を募集します。

■募集期間

令和8年7月上旬～9月中旬
（在学する中学校を通じて行います。）

■貸与額

金額は選択できます。
詳しくは中学校の先生または大分県奨学会へお問い合わせください。

■お問い合わせ

（公財）大分県奨学会
（☎097-506-5620）

令和8年度日田玖珠消防 組合職員採用試験

■採用職種

消防吏員

■採用予定人員

若干名

■採用年月日

令和9年4月1日（予定）

■受験資格

平成12年4月2日以降に生まれた方※日本国籍を有しない方、地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方は受験できません。

■試験日

第1次試験 9月27日(日)

■試験会場

消防本部 会議室
（日田市大字渡里111番地1）

■申し込み

採用試験案内及び受験申込書は日田消防署、玖珠消防署、玖珠町役場総務課、九重町役場総務課、日田市役所1階総合案内で、8月24日(月)から配布します。

■受付期間（郵送のみ）

8月31日(月)～9月9日(水)までの消印があるものに限る

■お問い合わせ

日田玖珠広域消防組合消防本部総務課（日田消防署1階）
（☎0973-24-2204）
詳細な案内は消防署ホームページに8月24日(月)から掲示します。



◀日田玖珠消防HP

お知らせ

Re☆スタート応援プログラム （精神科デイケア）

服薬治療だけでは改善しにくい症状や特性に対してリハビリテーションを行います。社会参加・社会復帰を目指して再出発したい方を応援します。

■対 象

県内在住で通所可能な16～49歳



歳時記

夏椿

夏椿は「沙羅」とも。七月頃、白色大形の花を開く。諦めと希望の砦とは何か。絶望を知るからこそ、希望を諦めない。それが人としての強さとか。奥深い上五中七の表現が落ちても美しい夏椿と二物衝撃です。

あきらめと希望の砦夏椿

梶谷 清一

推薦三句

夏帽子熱海で落としカンラカラ 吉光 好美

俳句の擬態語は言葉のリズムと感情を伝えるのに役割を果たします。

「カンラカラ」で想像を広げてください。愉快な一句ですね。

晩酌は止めて蛭狩りと洒落

時松 千城

晩酌もしないで蛭見とは、かなりの群舞でしょう。大なる飯田高原ならではの風景です。羨ましい。下五のリズム感がいいですね。

大夏野草刈る医師の夢の先

志賀 文子

ひねもすの丘のオーナーは飯田診療所の医師。暇をみて周辺の草刈りに余念がありません。大夏野の季語と夢の先が響き合う佳句です。中七の意外性も成功。

(編集後記) 酷暑の七月を終え、八月はようやく秋の気配も感じる頃ですが、まだまだ残暑は続きます。今月はやや思いを深める巻頭句。夏帽子の擬態語、洒落になる蛭狩り、大夏野、バラエティー溢れる句が集合です。俳句は何のためにする、自分のためという答えが出て来そうです。九月の投句が楽しみです。(選者拝)

令和八年 緑陽中学校俳句大会

結果の一部紹介

今年も中学校の俳句大会が賑やかに楽しく開催されました。一年生は、大分県現代俳句協会の指導のもと、俳句授業も行なわれました。

あと少し手のとどかないかぶと虫 一年 岐部 栄太
「山」での出来事が目に浮かびます。瞬時を一句にしました。
山の中緑にとけて深呼吸 一年 河野すみれ
中七の「緑に溶けて」が大成功。空気も美味しそう。
部活終え夕日が照らす夏の山 一年 池田 実希
部活を終えた後の充実感が伝わります。
白い息夜空に溶けて星屑に 二年 岡本 梨花
白い息が読空に溶ける、何とメルヘンチックでしょう。
澄んだ夜の瞳に映るや冬銀河 二年 木村 粹
冬銀河が瞳の中に輝きます。美しい句ですね。
手を伸ばし我がものとせん臘月 二年 帆足 真帆
臘月に手を伸ばすとは、その発想に脱帽です。
窓開けて本のページに春宿る 三年 時松 陽
春の気配が読書のページに宿るとは、表現力お見事。
間風カタカタ笑う扉かな 三年 小川 奏音
扉を擬人化した優しい一句です。俳句は愉しむもの。
向かい風ゴールに進む受験生 三年 佐藤 希杏
風に向かっていく受験生の姿が目に浮かびます。

●一年生のテーマ「山」二年生「空」三年生「風」でした。主題を踏まえていい句が集まりました。

読者俳句

佳作
二十四席

包丁の試し切りなるトマトかな

律子

夫婦喧嘩親子で見てる守宮かな

きくみ

朝顔市一鉢求む団十郎

香澄

親子鹿覗く秘湯の湯の香かな

トシ子

ふる里に残る粽のお裾分け

加代子

五月雨や女の愚痴を聞き流す

由美子

声は出ず足も進まぬ酷暑かな

重吉

胡瓜にはきゅうりの愁いありにけり

直人

熱帯夜夢に出て来しあの人は

則子

梅雨晴れを告げる飛行機雲が好き
白檀の香り残れり夏座敷
闇の中風鈴の鳴り通しけり
露草の透ける青さや髪染むる
流れ星友との歳月手を合わす
御中元好みの品を送りけり
短夜やドナルドキン懐かしく
初蟬や梅雨明けたよね友の言う
送り火や団子はおぼる吾子二人
自販機の数秒待てぬ猛暑なり
うんざりや頬杖よだれ長雨かな
夏風邪の友に届けるゆず皮煮
鰻井で酷暑乗り切る老二人
青と白山分けるかな夏の雲
耳澄ます父母の歌声青野山

桐友 次江 八千子 末子 ヤスコ 良子 恵子 はるみ 春蘭 純子 チズ子 スエノ 左世美 清子 洋子

人の動き

7月1日～7月末日届出分

人口と世帯

人口	7,960人	(-6)
男	3,827人	(-3)
女	4,133人	(-3)
世帯	3,842	(+2)

() は前月からの増減

弔慰

(敬称略)

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
あそう みほ 麻生 美保	79	川道団地
いとう ふみゆき 伊東 文幸	89	滝上
おかもと こうしょう 岡本 公彰	51	宝泉寺
しらちのしこ 白地 ノシ子	87	黒猪鹿
たけし つよし 武石 豪	95	釜の口
おとうみ ゆういち 遠江 裕一	76	北恵良一
やすなが まさお 安永 正夫	94	川下北
よしさこ しんいちろう 由迫 新一郎	84	中央四

出生

おめでとうございます

(敬称略)

おなまえ	性別	保護者	行政区
さとう しゅら 佐藤 秀晃	男	よしき 輝	小垣

すくすく ここのえっ子



1歳
みやもと かすみ
宮本 夏澄 さん
(保護者：宮本靖之)



2歳
たかの みおせ
高野未央汐 さん
(保護者：高野翔平)



2歳
おおの ふうか
大野 颯奏 さん
(保護者：大野峻平)



3歳
いはらじょういちろう
井原丞一郎 さん
(保護者：井原昭彦)



応募締切

9月がお誕生日のお子さん
8月31日(月)
10月がお誕生日のお子さん
9月30日(水)



▲応募フォーム ▲九重町HP

1歳～3歳の誕生日を迎える、九重町に住所があるお子さんが対象です。
詳しくは九重町ホームページをご覧ください。

☎ 未来デザイン推進課 (☎ 76-3874)

編集後記

昭和20年8月13日に米軍機の銃撃による弾痕が残った柱(町内の店舗のもの)が文化センター内に保管されています。柱は中央が鋭くえぐられ銃撃の威力を物語っていました。昭和20年3月に大分県は初めて米艦載機の銃爆撃を受けて、以降終戦までに22回の空襲を受けています。九重町の寿大学が発行している研究資料集では町内在住の方の当時の手記を読むことができます。九重町図書館で借りることも出来ますので、今ある平和について考えるきっかけになればと思います。 M.K

町の面積 / 271.37km² 町の木 / くぬぎ 花 / ミヤマキリシマ 鳥 / カッコウ

交通安全 2026.7月末

町内地区別事故発生状況 ※速報値

地区別	人身事故			物損事故	件数計
	死者	負傷者	件数		
東飯田				22	22
野上		1	1	26	27
飯田		1	1	122	123
南山田				72	72
計	0	2	2	242	244

8月・9月の休日当番医

● 病院	月	日	医院名	住所	電話番号
	8月	23日	小中病院	塚脇	0973-72-2167
		30日	矢原医院	野上	0973-77-6121
	9月	6日	荒木医院	森	0973-72-2466
		13日	協心橋病院	帆足	0973-72-2135
		20日	北山田クリニック	北山田	0973-73-2030
		21日	友成(町田)医院	町田	0973-78-8811
		22日	玖珠記念病院	塚脇	0973-72-1127
		23日	麻生消化器科内科	山田	0973-72-7100
		27日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	0973-72-2143

● 歯科医	月	日	医院名	住所	電話番号
	9月	20日	武内歯科医院	日田市	0973-22-3034
		21日	合原歯科医院	日田市	0973-22-5305
		22日	井上第二歯科医院	玖珠町	0973-72-5983
		23日	ごとう歯科医院	日田市	0973-22-0002
			● 当番医設定のない休日の歯の急患は、別府口腔保健センター(別府市 0977-21-5657)で対応します。		

<発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について>

- ◎「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください。
- ◎受診先に悩む場合 医療情報ネットのホームページから検索してください。

★都合で変更する場合があります。

急な病気やケガなどで「救急車をよぶべきか」、「病院にいくべきか」対応に迷うような場合は以下の相談窓口へ

大人の場合

大分県救急安心センター
#7119 または
097-532-7119

こどもの場合

(概ね15歳未満)

こども救急電話相談
#8000 または
097-503-8822

■受付時間

平日・土曜日 午後7時～翌朝8時
日曜日・祝日 午前8時～翌朝8時
(お盆・年末年始を含む)



広報ここのえは、環境にやさしい再生紙と植物性インクを使用しています。

UD FONT
by MORISAWA

広報ここのえは、UD文字を使用しています。